Endeavor NY10S

スタートアップガイド Windows 8

ユーザーズマニュアルの閲覧方法

本機のユーザーズマニュアルは、電子データ（HTML）での提供となります。下記の場所から閲覧してください。

●コンピューターで閲覧

デスクトップの［PC お役立ちナビ］－［マニュアルびゅーわ］

●スマートフォンで閲覧

http://www.epsondirect.co.jp/download/manual/NY10S/index.html

インターネット上のデータは最新版のため、記載内容の一部が、お使いの製品と異なる場合があります。

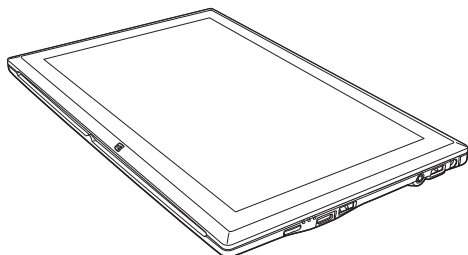
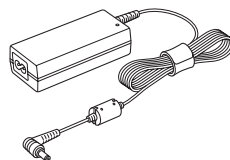
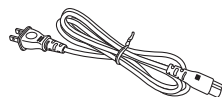
1 梱包品を確認する

はじめに梱包品がそろっているか確認します。万一、梱包品の不足や不良、仕様違いがありましたら、商品お届け後 8 日以内に受付窓口までご連絡ください。詳しくは、別冊『サポート･サービスのご案内』をご覧ください。

保証書について

当社では、ご購入日や保証サービスなどのお客様情報をデータベースで登録・管理しています。このため、保証書は添付されていません。

1 ハードウェアを確認する

ハードウェアがそろっているか、確認してください。

※ このほかにもオプション製品が添付されている場合があります。
オプション製品は納品書でご確認ください。

ディスク類について

本機の Windows / ドライバー / アプリの再インストール用データは、本機 SSD 内のリカバリー領域に収録されているため、ディスクは添付されていません。

※ オプション製品のディスクが添付されている場合があります。

Windows やドライバー / アプリの再インストール方法は、次の場所をご覧ください。

［PC お役立ちナビ］ー［マニュアルびゅーわ］ー「ユーザーズマニュアル」ー「再インストール」

2 マニュアルを確認する

マニュアル類がそろっているか、確認してください。

冊子マニュアル

□ スタートアップガイド（本書）

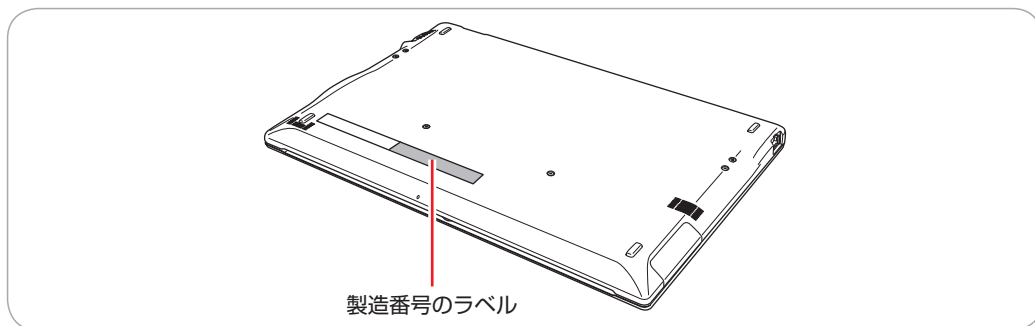
□ サポート・サービスのご案内

電子マニュアル（SSD 内にデータで収録されています p.31）

□ ユーザーズマニュアル（HTML）

※ このほかにも冊子や電子でマニュアルが添付されている場合があります。
※ ユーザーズマニュアル（HTML）はスマートフォンでもご覧いただけます。
http://www.epsondirect.co.jp/download/manual/NY10S/index.html
インターネット上のデータは最新版のため、記載内容の一部が、お使いの製品と異なる場合があります。

3 製造番号を確認する

本機底面に貼付されているラベルに記載の「製造番号」を確認してください。製造番号はお問い合わせの際に必要です。別冊『サポート・サービスのご案内』の表紙に書き写しておいてください。

次の場所でも製造番号を確認できます。

[PC お役立ちナビ] － 画面下 [製品情報]

4 PCリサイクルマークシールを貼る

本機の梱包箱に、「PC リサイクルマークシール在中」と書かれたシートが付いている場合は、シートの「PC リサイクルマークシール」を、本機の通風孔を避けた空いている場所に貼ってください。PC リサイクルマークシールは、コンピューターの廃棄時に必要です。PC リサイクルマークシール付きの当社製コンピューターは、当社が無償で回収・再資源化を行います。

<PC リサイクルマークシール>

2 各部の名称

本機の各部の名称を記載します。

正面・右側面

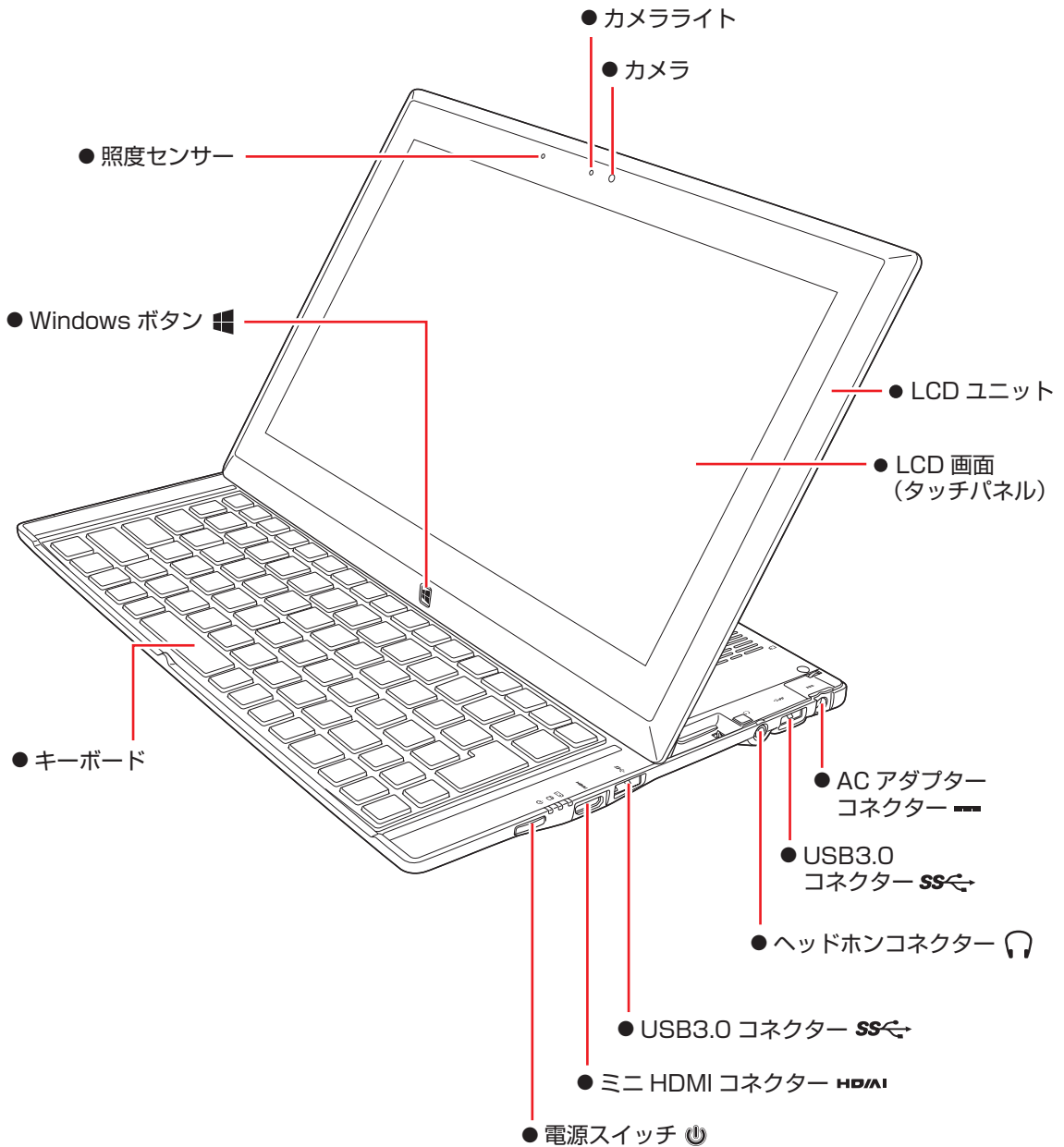
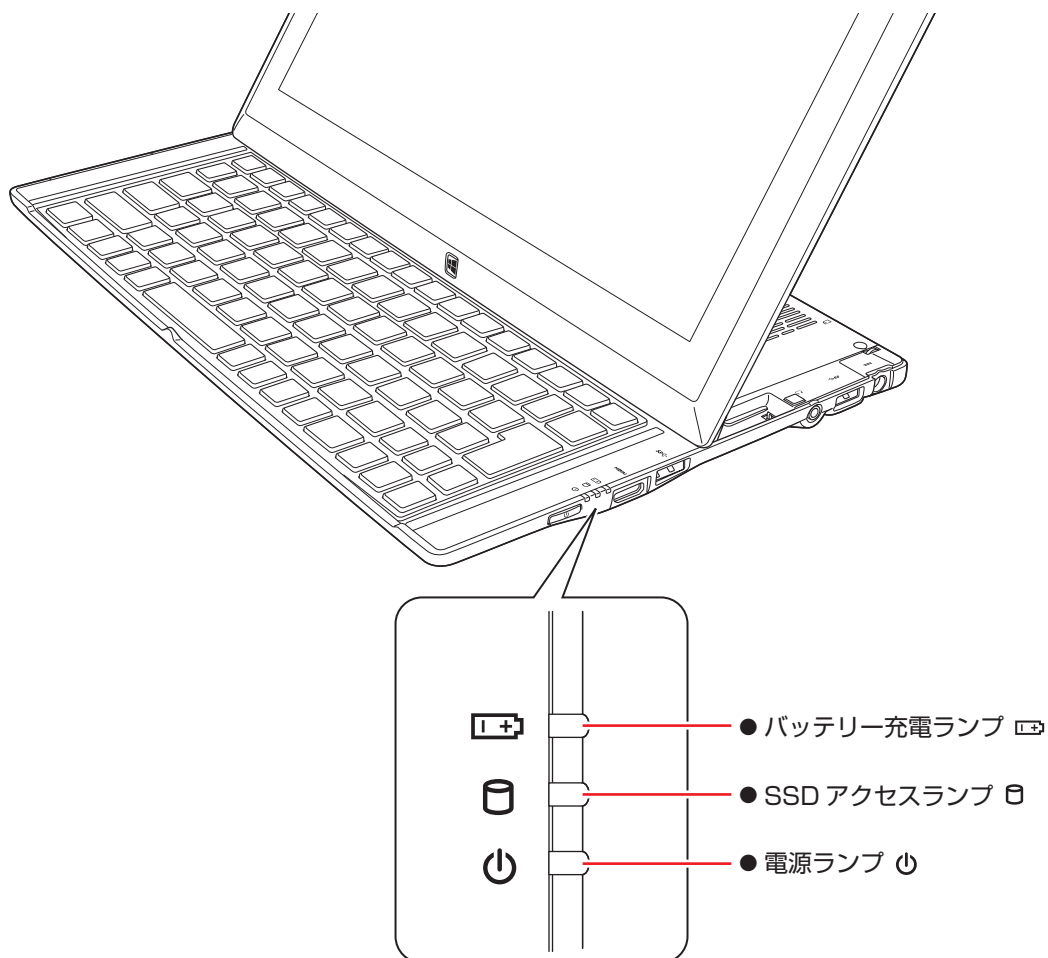
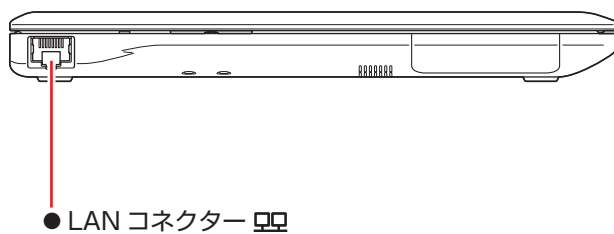
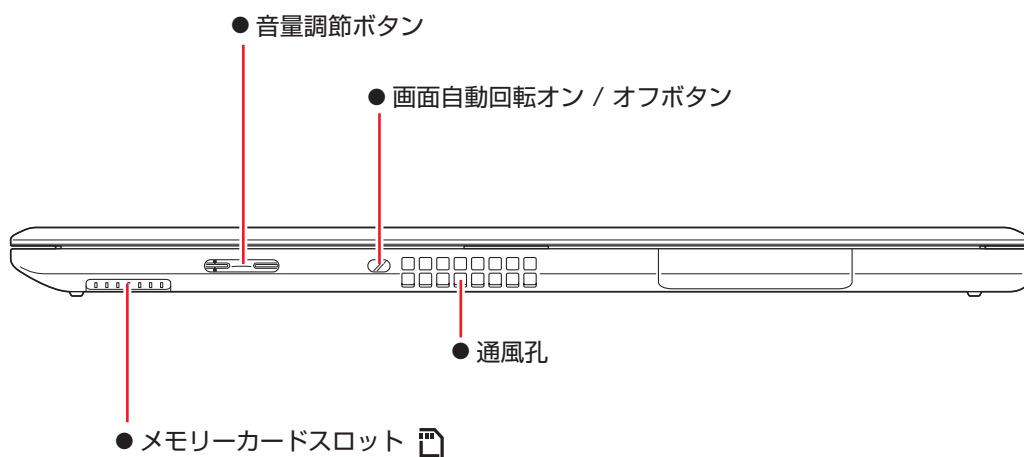
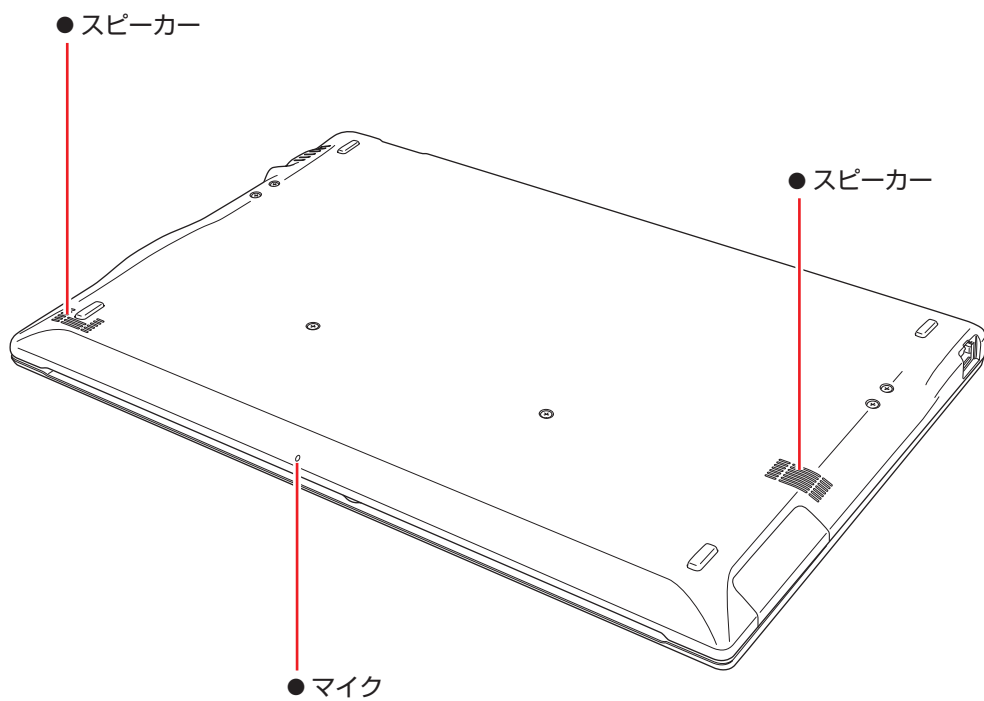
ステータス表示ランプ

● バッテリー充電ランプ

● SSD アクセスランプ

● 電源ランプ

左側面

● LAN コネクター

背面

底面

3 コンピューターを設置する

本機を設置し、使用できる状態にする手順を説明します。プリンターなどの周辺機器は、Windowsのセットアップ後に接続してください。

設置における注意

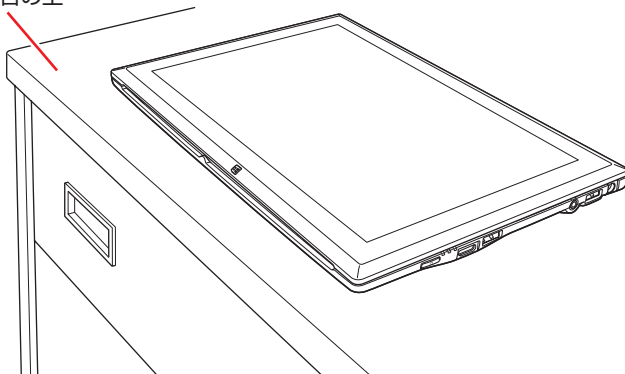
- 不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
- 起動状態で本機の通風孔をふさがないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもって本機が熱くなり、火傷や火災の原因となります。起動状態では、次の点を守ってください。
  - じゅうたんや布団の上に置かない。
  - 毛布やテーブルクロスのような布をかけない。
  - キャリングケースやバッグなどに入れない。

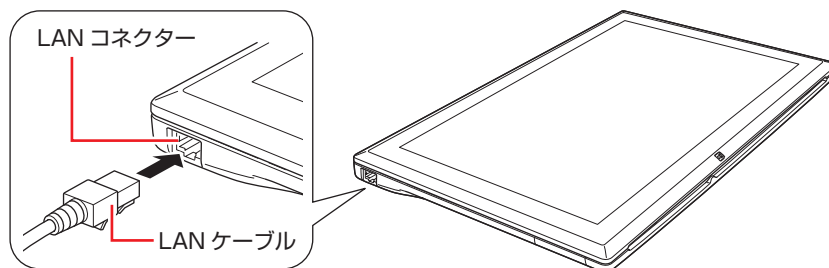
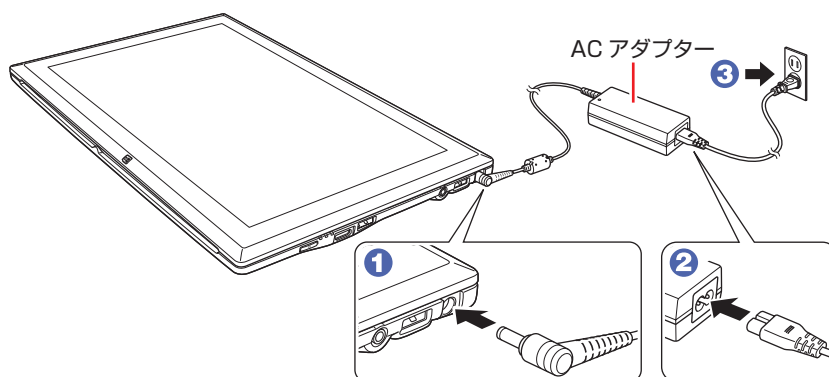
各種コード装着時の注意

- 本機には、必ず同梱された電源コード/AC アダプターを使用してください。また、本機の電源コード/AC アダプターは、他の製品に使用しないでください。感電・火傷・火災の原因となります。
- 電源コードのたこ足配線はしないでください。発熱し、火災の原因となります。
  家庭用電源コンセント（交流 100V）に接続してください。
- 電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。取り扱いを誤ると、火災の原因となります。
  - 電源プラグは、ホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
  - 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。

- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となります。
- 各種コード（ケーブル）は、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。
  配線を誤ると、火災の原因となります。

1 **本機を設置する場所を確保します。**

LCD 画面を上にして置いてください。

2 ネットワーク（有線 LAN）を使用する場合は、市販の LAN ケーブルを本機左側面の LAN コネクター（ ）に接続します。

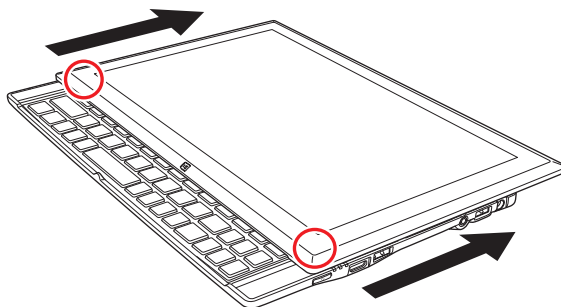
LAN ケーブルが抜けないように、しっかり差し込んでください。

3 本機に同梱の電源コード /AC アダプターを、本機と家庭用電源コンセントに接続します。

出荷時、バッテリーは満充電状態ではありません。使用前に充電をおすすめします。AC アダプターを本機に接続すると充電されます。

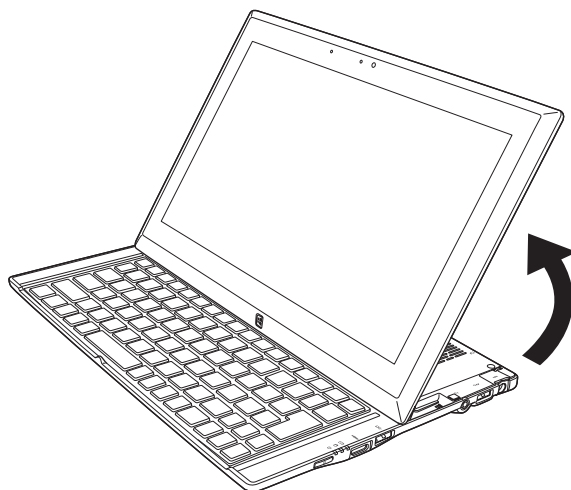
［PC お役立ちナビ］ー［マニュアルびゅーわ］ー「機種名」ー『ユーザーズマニュアル』ー「バッテリーの充電」

制限　バッテリーの充電は、必ず動作環境（10 ～ 35 ℃）で行ってください。動作環境（10 ～ 35 ℃）以外では、正常に充電されません。

4 キーボードを使用する場合は、LCDユニット部分をスライドさせ、開いて起こします。

制限　LCD ユニット部分を動かす際は、LCD 画面を強く押さないでください。
故障の原因となります。

❶ LCD ユニットの左右下角を指で軽く押さえ、カチッと音がするまでスライドさせます。

❷ LCD ユニットの裏面に手を添えてゆっくりと起こします。

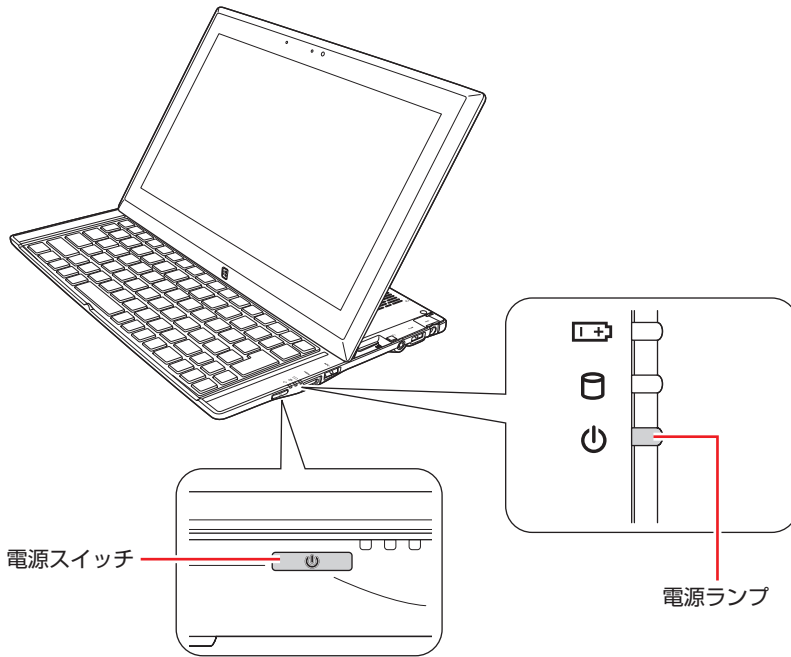
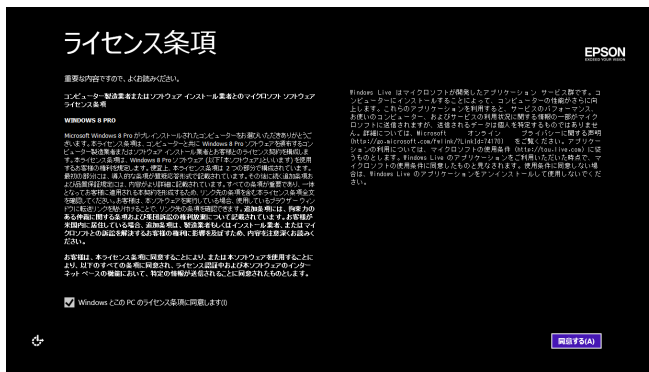
見やすいように、LCD ユニットの角度を調整してください。 開閉可能角度は、180°（タブレット状態）～ 105°です。

これで設置は完了です。
続いて、Windows のセットアップを行います。

LCD ユニットを閉じてタブレット状態で使用すると、負荷軽減のため、自動的に CPU のクロック周波数が低下します。

4 Windows をセットアップする

本機の電源を入れて、Windows を使用できる状態にするまでの手順を説明します。

1 本機の電源を入れます。

電源ランプ（ ⏻ ）が光るまで、電源スイッチ（ ⏻ ）を長押しします。

画面に「EPSON」と表示され、しばらくするとライセンス条項が表示されます。

<イメージ>

電源が入らないときは

AC アダプターが正しく接続されているか確認してください。

セットアップは、画面を指でタッチして行います。
USB マウスを接続して操作することもできます。

2 Windows のセットアップを行います。

画面の指示に従って、セットアップを行ってください。セットアップの流れは、次のとおりです。

ライセンス条項

画面に表示された内容を確認し、「Windows とこの PC のライセンス条項に同意します」にチェックを付けて、［同意する］をタップ（タッチ）します。

パーソナル設定

色を選択、PC 名を入力し、［次へ］をタップします。

※タブレット状態で使用している場合は、テキストボックスをタップし、ソフトウェアキーボードで文字入力を行います。

※ PC 名は半角英数字を入力してください。

ワイヤレス

無線 LAN 機能がオンになっている場合、表示されます。
設定しない場合は、「後でワイヤレス ネットワークに接続する」をタップします。

設定

［簡単設定を使う］をタップします。

PC へのサインイン

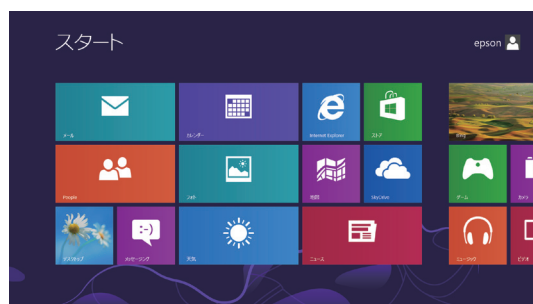
ローカルアカウントか Microsoft アカウントかを選択してサインインします。アカウントの説明は p.12 をご覧ください。ここでは、ローカルアカウントを例にして説明します。

① インターネットに接続している場合は、「Microsoft アカウントを使わずにサインインする」を選択し、［ローカルアカウント］を選択します。

② 「ユーザー名」、「パスワード」（任意）を入力し、［完了］をタップします。
※ユーザー名、パスワードは半角英数字を入力してください。

アカウントの種類は、後から変更することもできます。Microsoft アカウントを使用する場合の設定方法は、次の場所をご覧ください。

［PC お役立ちナビ］－［お役立ち］－「カテゴリから選ぶ」－「Windows の操作」－「ユーザーアカウント」－「ユーザーアカウントを追加・変更する」

スタート画面が表示されたら、Windows のセットアップは完了です。

<イメージ>

これでコンピューターを使用できます。

続いて、セットアップ後の作業を行います。

p.25「セットアップ後の作業」

アカウントの種類

Windows 8 のアカウントには「Microsoft アカウント」と「ローカルアカウント」の 2 つがあります。Windows 8 の機能を十分に発揮するためには、Microsoft アカウントで使用することをおすすめします。

※ Microsoft アカウントを作成するには、インターネット接続が必要です。

●Microsoft アカウント

Microsoft アカウント（電子メールアドレス）でサインインすると、クラウド接続により、次のようなことが可能になります。

- 「People」「メール」「メッセージング」「SkyDrive」など、クラウド接続するアプリを使用できます。
- 「ストア」（Windows ストア）でアプリを入手することができます。
- サインインするすべての Windows 8 PC で個人設定（テーマ、お気に入り、アプリなど）が同期されます。
- Hotmail、Facebook、Twitter、LinkedIn などの連絡先情報と状態が自動的に反映されます。
- SkyDrive、Facebook、Flickr などの写真やドキュメントにアクセスしたり、それらを共有したりできます。

●ローカルアカウント

ローカルアカウントは、1 台のコンピューターのみにアクセスできるアカウントです。
ローカルアカウントでサインインしてコンピューターを使用する場合、次の制限があります。

- 「メール」「メッセージング」「カレンダー」「SkyDrive」など、クラウド接続するアプリは使用できません。
- 「ストア」（Windows ストア）は利用できません。
- 別の Windows 8 PC で個人設定（テーマ、お気に入り、アプリなど）を同期することはできません。

アカウントの種類は、後から変更することができます。

チャームを表示 －「設定チャーム」－「PC 設定の変更」－「ユーザー」－「…アカウントへの切り替え」

p.19「設定メニュー」

省電力状態からの復帰方法

本機は、一定時間操作をしないと省電力機能が働いて、画面表示が消えるように設定されています。省電力状態からの復帰は、次の方法で行ってください。

省電力状態	電源ランプの表示	復帰方法
ディスプレイの電源切	点灯（青色）	●画面にタッチする ●マウスやキーボードを操作する
スリープ	点滅（青色）	●SSD アクセスランプが光るまで電源スイッチを長押しする ●USB マウスでクリックする
休止状態	消灯	SSD アクセスランプが光るまで電源スイッチを長押しする

5 タッチパネルを操作する

本機のタッチパネルの操作方法について記載します。

タッチパネルの操作方法

本機の操作は、画面をタッチして行います。操作方法は、次のとおりです。
タッチパネルを操作する場合の注意事項は次の場所をご覧ください。

［PC お役立ちナビ］－［マニュアルびゅーわ］－「ユーザーズマニュアル」－「タッチパネルを使う」

操作名	操作	マウスの場合	使用する場面
タップ	1 回軽くタッチ	クリック	●スタート画面でタイルからアプリを起動する ●文字の入力位置を指定する ●メニューの項目を選択する
ダブルタップ	2 回軽くタッチ	ダブルクリック	●デスクトップでアイコンからアプリを起動する
タップアンドホールド	画面をタッチし続ける	右クリック	●デスクトップで右クリックメニューを表示する
ドラッグ	タッチしたまま動かす	ドラッグ	●タイルやアイコンを移動する ●テキストの範囲を選択する ●Windows ストアアプリを終了する p.22
スワイプ	画面上をスッと払うように指を動かす	－	●チャームを表示する p.19 ●起動中のアプリを切り替える p.21 ●アプリコマンドを表示する p.23
ズーム	2 本指で画面をつまみ（ピンチ）、開いたり閉じたりする	Ctrl ＋スクロールボタン	●画面を拡大する / 画面を縮小する
回転	2 本指でタッチして回す	－	●オブジェクトを回転する

画面を回転する

本機をタブレットで使用する場合、本機自体を回転させることで、縦表示と横表示を切り替えることができます。地面方向（重力方向）が画面の下側になります。

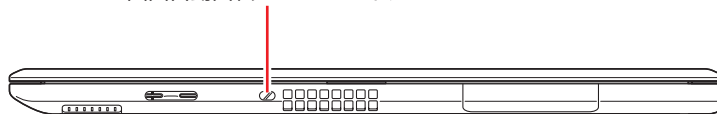
- アプリによっては縦表示に対応していない場合があります。正常に動作しない場合は、横表示で使用してください。
- 動画再生中など、アプリを終了せずに回転機能を使うと、保存されていないデータが失われるおそれがあります。
- スクリーンセーバーの起動中に回転機能を使うと、画面が乱れる場合があります。
- 外部ディスプレイを接続している場合は、横表示に固定されます。また、縦表示で使用中に外部ディスプレイを接続すると、画面は横表示に戻ります。

<横表示>　<縦表示>

画面自動回転のオン / オフ切り替え

画面自動回転のオン / オフ切り替えは、次の場所で行います。

●本機の画面自動回転オン / オフボタン

画面自動回転オン / オフボタン

●設定メニューのディスプレイアイコン

p.19「設定メニュー」

ソフトウェアキーボードを使う

本機をタブレットとして使用する場合、文字入力は、ソフトウェアキーボードで行います。
ソフトウェアキーボードは次の場所から表示します。

●設定メニューのキーボードアイコン

p.19「設定メニュー」

●デスクトップ右下のキーボードアイコン

p.20「デスクトップ」

●画面に表示されたテキストボックス

ソフトウェアキーボードの詳しい使い方は、次をご覧ください。

[PC お役立ちナビ] ー [マニュアルびゅーわ] ー「機種名」ー「ユーザーズマニュアル」ー「ソフトウェアキーボードを使う」

6 Windows 8 の基本操作

ここでは、Windows 8 の基本的な操作方法を説明します。

- 起動と終了 p.16
- スタート画面 p.18
- チャーム p.19
- アプリ p.20
- デスクトップ p.20
- そのほかの操作 p.24

詳細な操作方法は、次の場所をご覧ください。

- Windows の「ヘルプとサポート」
  p.18「アプリ検索をする」
- PC お役立ちナビの「お役立ち」
  p.30「PC お役立ちナビ」

起動と終了

Windows 8 の起動方法 / 終了方法を説明します。

起動方法

本機の電源を入れ、Windows を起動する方法は、次のとおりです。

- 周辺機器の電源をいつ入れるかは、周辺機器のマニュアルで確認してください。電源を入れるタイミングがコンピューターより先か後かは、周辺機器により決まっています。
- 電源を入れなおすときは、20 秒程度の間隔を空けてから電源を入れてください。電気回路に与える電気的な負荷を減らして、SSD などの動作を安定させます。

1 本機の電源を入れます。

電源ランプ（⏻）が光るまで、電源スイッチ（⏻）を長押しします。

2 パスワードを設定していると、ロック画面が表示されます。ロック画面が表示された場合は、次の操作を行います。

① 画面を下から上へスワイプします。

マウスの場合は画面をクリックします。

<イメージ>

② パスワード入力画面が表示されたら、パスワードを入力します。

Windows が起動し、スタート画面が表示されます。

p.18「スタート画面」

終了方法

Windows の終了方法を説明します。終了方法には次の 2 つがあります。

●シャットダウン

通常の終了方法です。システムは完全には終了しません。次回 Windows の起動が速くなります。

●PC の電源を切る

システムを完全に終了する方法です。次回 Windows の起動には時間がかかります。

周辺機器を接続・交換する場合は、「シャットダウン」ではなく、「PC の電源を切る」で終了してください。「シャットダウン」で終了した状態で機器を変更すると、機器が認識されなくなる場合があります。

また、ドライバーやアプリをインストールした場合や、Windows Update を行った場合、「シャットダウン」では更新内容が適用されません。「再起動」または「PC の電源を切る」を行って、一度システムを完全に終了してください。

[PC お役立ちナビ] ー [マニュアルびゅーわ] ー「機種名」ー「ユーザーズマニュアル」ー「トラブル時に効果的な対処方法」ー「再起動」

SSD アクセスランプ点滅中に本機の電源を切ると、収録されているデータが破損するおそれがあります。

終了時の注意

複数のユーザーがサインインしている状態で終了しようとすると、「まだ他のユーザーがこの PC を使っています。…」と表示されます。この場合は、ほかのユーザーがサインアウトしてから終了してください。

電源スイッチで終了する

タブレットで使用する場合は、電源スイッチを押してシャットダウンできるように設定しておくと便利です。

電源スイッチの動作の設定は、次の場所で行ってください。

チャームを表示ー「設定チャーム」ー「コントロールパネル」ー「システムとセキュリティ」ー「電源オプション」ー「電源ボタンの動作の選択」ー「電源ボタンを押したときの動作」を「シャットダウン」に設定

シャットダウン

シャットダウン方法は、次のとおりです。

1 画面外右端から左へスワイプし、チャームを表示します。

マウスの場合は、画面の右上隅または右下隅にポインターをあわせて表示します。

p.19「チャーム」

2 設定チャームをタップします。

設定メニューが表示されます。

p.19「設定メニュー」

3 設定メニューの「電源」をタップし、表示された項目から「シャットダウン」をタップします。

Windows が終了します。

PC の電源を切る

システムを完全に終了する方法は、次のとおりです。

1 画面外右端から左へスワイプし、チャームを表示します。

マウスの場合は、画面の右上隅または右下隅にポインターをあわせて表示します。

p.19「チャーム」

2 設定チャームをタップします。

設定メニューが表示されます。

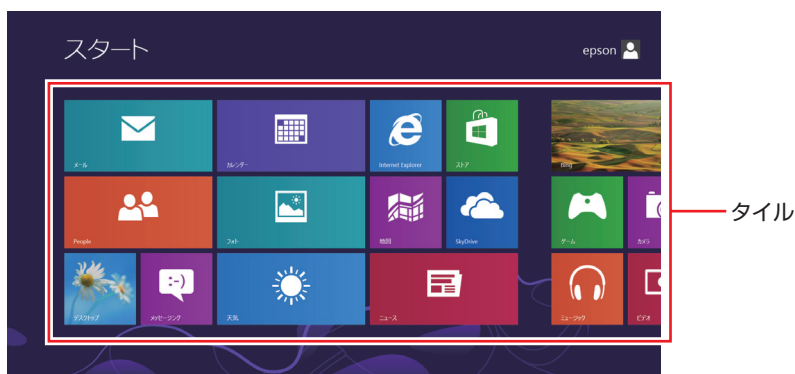
p.19「設定メニュー」

3 「PC 設定の変更」－「全般」－「PC の起動をカスタマイズする」の[今すぐ再起動する]をタップします。

4 表示されたメニューで「PC の電源を切る」をタップします。

Windows が終了します。

スタート画面

本機の電源を入れ、Windows が起動すると、スタート画面が表示されます。これが Windows 8 の基本画面です。画面上の各タイルをタップすると、アプリ（p.20）やデスクトップ（p.20）が起動します。

<イメージ>

アプリ検索をする

スタート画面が表示されている状態で、キーボードで文字入力を始めると、自動的にアプリの検索画面へ遷移します。画面に表示されていないアプリを探すのに便利です。

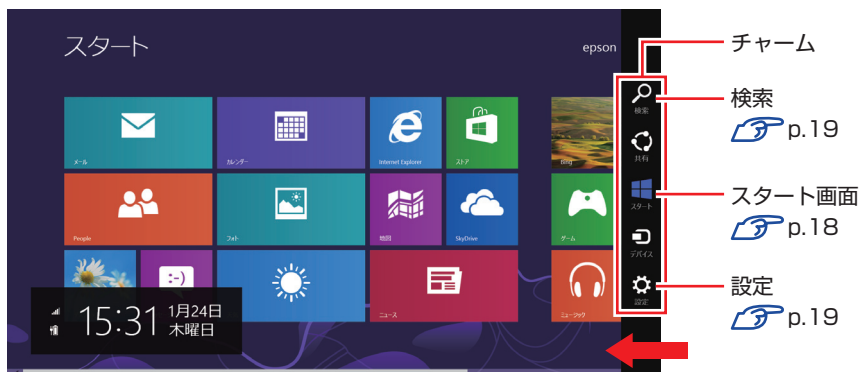
例）ヘルプとサポート、ペイント、メモ帳、電卓 など

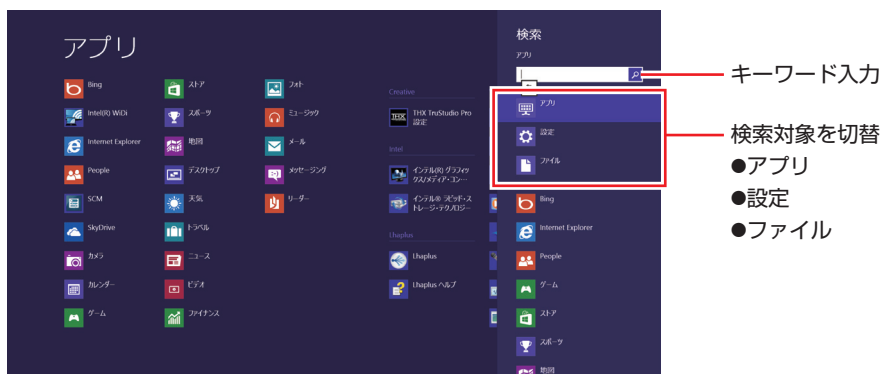
チャーム

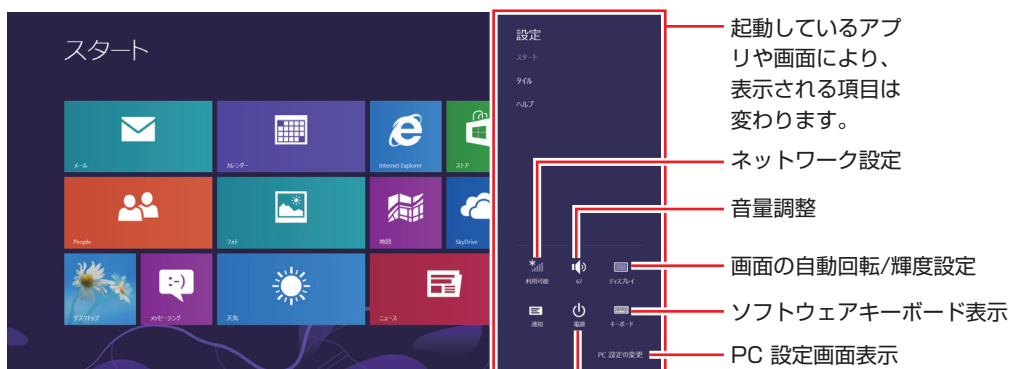
画面外右端から左へスワイプすると、画面右側にチャームが表示されます。
マウスの場合は、画面の右上隅または右下隅にポインターをあわせると、表示されます。

※キーボードの［Windows］＋［C］でも表示できます。

アプリや設定、ファイルを探すときは、検索チャームを、スリープ / シャットダウン / 再起動、音量の調整などを行うときは、設定チャームをタップします。

※チャームは、スタート画面だけでなく、各アプリの画面上でも表示されます。

<イメージ>

検索メニュー

<イメージ>

設定メニュー

<イメージ>

アプリ

スタート画面に表示されているタイルをタップすると、アプリが起動します。
アプリには次の 2 種類があります。

●Windows ストア アプリ

スタート画面上で動作するアプリです。

Internet Explorer、メール、フォト、カレンダーなど

Windows ストア アプリは、Windows ストアで購入し、スタート画面に追加することができます。

●Windows アプリ

デスクトップ上で動作するアプリです。

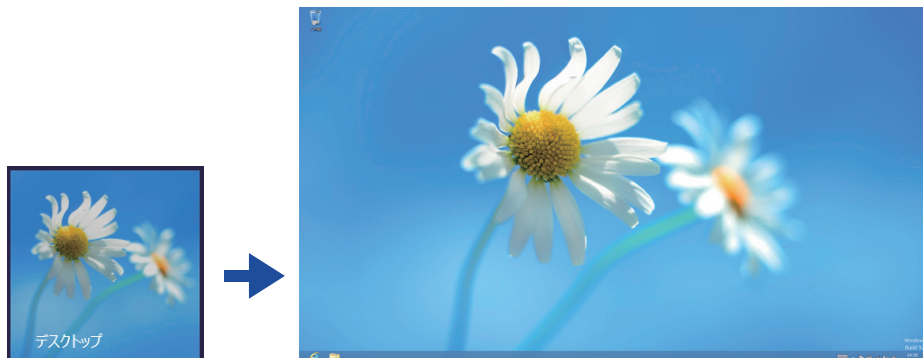
PC お役立ちナビ、Adobe Reader、Internet Explorer など

光ディスクメディアや Web ページから Windows アプリをインストールすると、スタート画面にタイルが追加されます。デスクトップにショートカットアイコンが作成されるものもあります。

各アプリの詳細説明は、次の場所をご覧ください。

 [PC お役立ちナビ] ー [お役立ち]

デスクトップ

スタート画面でデスクトップタイルをタップすると、Windows のデスクトップが表示されます。
デスクトップ画面では、Windows アプリやエクスプローラーを使用することができます。

<イメージ>

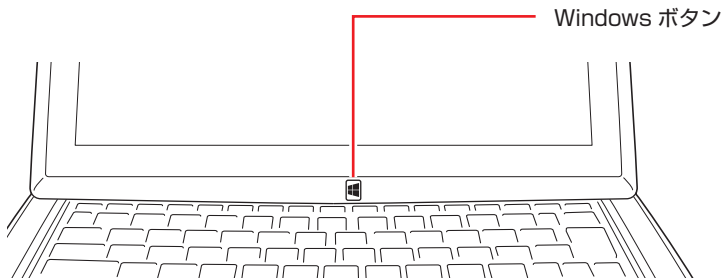
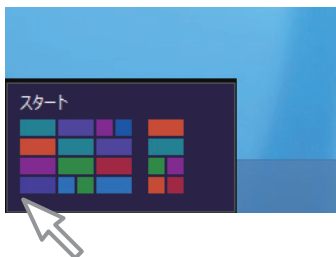
デスクトップ画面を拡大する

デスクトップ画面を拡大して使用したい場合は、次の場所で解像度を変更します。

[デスクトップ] －チャームを表示－「設定チャーム」－「コントロールパネル」－「デスクトップのカスタマイズ」－「画面の解像度の調整」

スタート画面に戻る

Windows ボタンを押すと、スタート画面に戻ります。

※キーボードの [⊞] でも戻ることができます。

マウス操作で戻る場合は、画面左下隅にポインターをあわせると表示される、スタート画面のサムネイルをクリックしてください。

起動中のアプリを切り替える

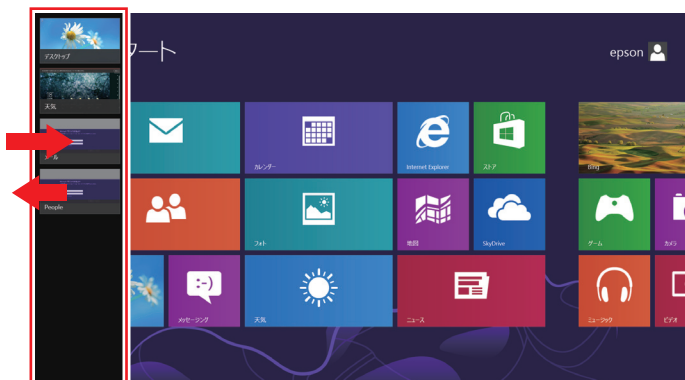
いくつかのアプリが起動している場合、次の方法でアプリを切り替えることができます。

●アプリを 1 つずつ切り替える

画面外左端から右へスワイプするたびに、起動中のアプリが次々と切り替わります。

<イメージ>

●起動中のアプリ一覧を表示して切り替える

画面外左端から右へ少しだけスワイプして画面左端まで戻すと、起動中のアプリ一覧が表示されます。使用するアプリをタップして切り替えます。

<イメージ>

マウスの場合は、画面左上隅から下へ、または画面左下隅から上へポインターをスライドさせると、一覧が表示されます。

Windows ストアアプリを終了する

Windows ストアアプリが起動している状態で、画面外上端から画面外下端までドラッグすると、アプリが終了します。

<イメージ>

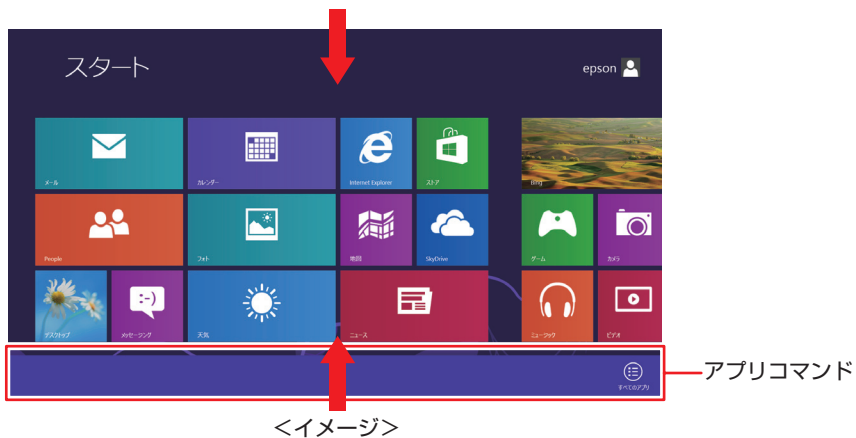
マウスの場合は、画面上部にポインターをあわせ、ポインターが手の形に変わったら、クリックしたまま下へドラッグします。

アプリコマンドを表示する

次の操作をすると、画面下部にアプリコマンドが表示されます。
マウスの場合は、画面上で右クリックすると表示されます。

※ 表示される項目は、各アプリにより異なります。

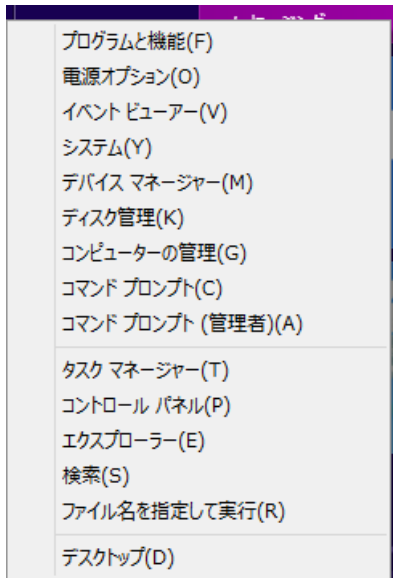
●画面外上端から下へ、または画面外下端から上へスワイプする

＜イメージ＞

●スタート画面でアプリのタイルをほんの少しだけ下へスワイプする

＜イメージ＞

そのほかの操作

スタートメニュー

キーボードの [Windows] + [X] を押すと、次のメニューが表示されます。各項目へのアクセス時に便利です。

マウスの場合、画面左下隅で右クリックしても表示されます。

キーボードショートカット一覧

スタート画面で使えるキーボードショートカットの一部を紹介します。

キー	動作
[Windows]	スタート画面表示 p.18
[Windows]+[C]	チャームと時計表示 p.19
[Windows]+[I]	設定メニュー表示 p.19
[Windows]+[Q]	アプリ検索 p.19
[Windows]+[W]	設定検索 p.19
[Windows]+[F]	ファイル検索 p.19
[Windows]+[X]	スタートメニュー表示 p.24
[Windows]+[Ctrl]+[Tab]	起動中アプリ一覧表示 p.22
[Windows]+[Tab]	起動中アプリの切り替え p.21

7 セットアップ後の作業

Windows のセットアップが完了したら、次の作業を行います。

画面の明るさ（輝度）の調節

画面の明るさ（輝度）は、次のキー操作で調節します。

キー操作	状態
Fn + F4 ☼▼	画面が暗くなります。
Fn + F5 ☀▲	画面が明るくなります。

タブレットで使用時は、設定メニューで調節してください。

p.19「設定メニュー」

画面の明るさの自動調整

画面の明るさは、周囲の明るさ（照度センサーで感知）に応じて自動調整されるように設定されています。

自動調整のオン / オフは次の場所で行います。

チャームを表示 ‒「設定チャーム」‒「PC 設定の変更」‒「全般」‒「画面」

音量の調節

音量は、次のキー操作で調節します。

キー操作	状態
Fn + F7 🔉	音量が小さくなります。
Fn + F8 🔊	音量が大きくなります。
Fn + F9 🔇	一度押すとミュート（消音）になり、もう一度押すとミュートが解除されます。

タブレットで使用時は、音量調節ボタンまたは設定メニューで調節してください。

p.6「背面」
p.19「設定メニュー」

インターネットに接続する

インターネットへの接続は、プロバイダーから提供されたマニュアルを参照して行ってください。ネットワーク機能（有線 LAN）や無線 LAN 機能を使用するには、ネットワークに関する情報が必要です。

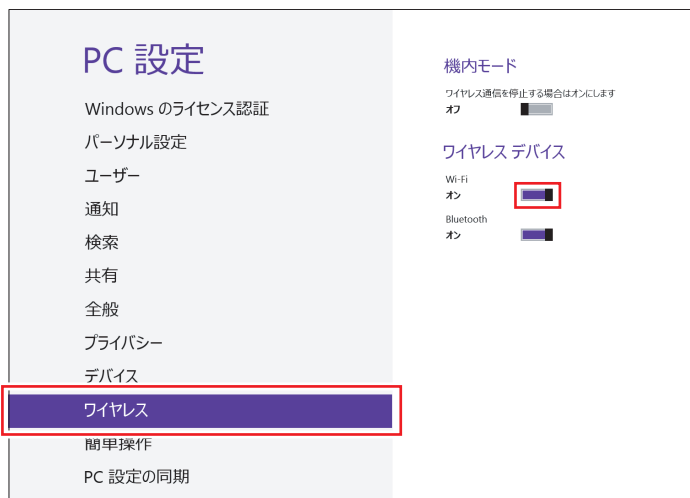
［PC お役立ちナビ］－［マニュアルびゅーわ］－「機種名」－「ユーザーズマニュアル」－「ネットワーク機能（有線 LAN)」および「無線 LAN 機能」

無線 LAN 機能をオンにする

購入時、本機の無線 LAN 機能はオフになっています。
無線 LAN をオンにする方法は次のとおりです。

1 **チャームを表示 －「設定チャーム」－「PC 設定の変更」をタップします。**

p.19「設定メニュー」

2 **「PC 設定」画面が表示されたら、一覧の「ワイヤレス」をタップし、画面右側に表示された「Wi-Fi」のバーをタップしてオンにします。**

無線 LAN 接続時のセキュリティー設定

無線 LAN に接続する際は、本機と無線 LAN アクセスポイントで、暗号化などのセキュリティー設定が必要です。

［PC お役立ちナビ］－［マニュアルびゅーわ］－「機種名」－「ユーザーズマニュアル」－「無線 LAN 接続の設定をする」

Web ページの閲覧

Web ページの閲覧には、「Internet Explorer」を使用します。
Windows 8 では、Internet Explorer が 2 種類あります。

●Windows ストア アプリ
　スタート画面の [Internet Explorer] をタップする

●Windows アプリ
　デスクトップ左下の「Internet Explorer」アイコンをタップする

<Internet Explorer アイコン>

セキュリティー対策

インターネットに接続する場合は、必ずセキュリティー対策を行ってください。

[PC お役立ちナビ] − [マニュアルびゅーわ] − 「機種名」− 「ユーザーズマニュアル」− 「インターネットを使用する際のセキュリティー対策」

「ユーザーズマニュアル」では、以下のセキュリティー機能について記載しています。

●Windows Update

●セキュリティーアプリ（マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版）

●Web フィルタリングアプリ（i −フィルター 30 日版）

購入時、アプリはインストールされていません。
使用する場合は、次の場所からインストールしてください。

チャームを表示−「検索チャーム」−「おすすめアプリケーションのインストール」

マカフィー・PC セキュリティセンターのユーザー登録

マカフィー･PC セキュリティセンター 90 日期間限定版を使用するには、インストール後にユーザー登録が必要です。インターネットに接続後、デスクトップ通知領域の McAfee アイコン（）をダブルタップして、ユーザー登録を行ってください。
※ McAfee アイコンが表示されていない場合は、本機を再起動してください。

> **制限**　ユーザー登録を行わないと、製品の更新ができません。また、サポートセンターへの問い合わせにもユーザー登録が必要です。登録しないまま 2 週間以上経過すると、自動更新が停止し、最新のセキュリティーで保護されなくなります。

メールアプリを使う

Windows 8 のメールアプリについて説明します。
メールアプリは、Web メールを利用するためのアプリです。

初回、メールアプリを起動すると、サインイン画面が表示されます。
Microsoft アカウントでサインインすると、メールアプリが利用できます。

※ Microsoft アカウントをお持ちでない場合は、画面から新規登録してください。

※ すでに Microsoft アカウントで Windows にサインインしている場合は、すぐにメールアプリを利用できます。

メールアプリの使い方は、次の場所をご覧ください。

●Windows の「ヘルプとサポート」

p.18「アプリ検索をする」

●PC お役立ちナビの「お役立ち」

p.30「PC お役立ちナビ」

参考

●Web メールとは

メールの作成や送受信、閲覧をインターネット上で行います。メールデータはインターネット上のサーバーに保存されているため、別の端末を使用して外出先からもメールを利用することができます。

●Office をインストールしているときは

Office をインストールしている場合は、デスクトップメールアプリ Outlook を使用することもできます。
Outlook の使用方法は、Outlook のヘルプをご覧ください。

アプリをインストールする

アプリを使用する場合は、インストールを行ってください。

●Windows アプリ

光ディスクメディアや Web ページからインストールします。
インストール方法は、アプリのマニュアルを参照してください。

●Windows ストア アプリ

［ストア］（Windows ストア）からインストールしてください。

おすすめアプリのインストール

次のアプリは、購入時、本機にインストールされていません。

●マカフィー・PC セキュリティセンター 90 日期間限定版
●i －フィルター 6 30 日版
●Endeavor 電源プラン設定ツール
●ATOK 無償試用版（30 日間）

必要に応じて次の場所からインストールしてください。

チャームを表示－「検索チャーム」－「おすすめアプリケーションのインストール」

周辺機器を接続する

プリンターなどの周辺機器を使用する場合は、周辺機器に添付のマニュアルを参照して接続を行ってください。

Windowsやアプリをアップデートする

Windows やアプリは、アップデートして最新の状態でお使いください。
※ アップデートをするにはインターネットへの接続が必要です。

●Windows

自動更新の設定がされていると、更新プログラムが自動的にダウンロード、インストールされ、最新の状態になります。

［PC お役立ちナビ］－［マニュアルびゅーわ］－「機種名」－「ユーザーズマニュアル」－「インターネットを使用する際のセキュリティー対策」－「Windows Update」

●Windows アプリ

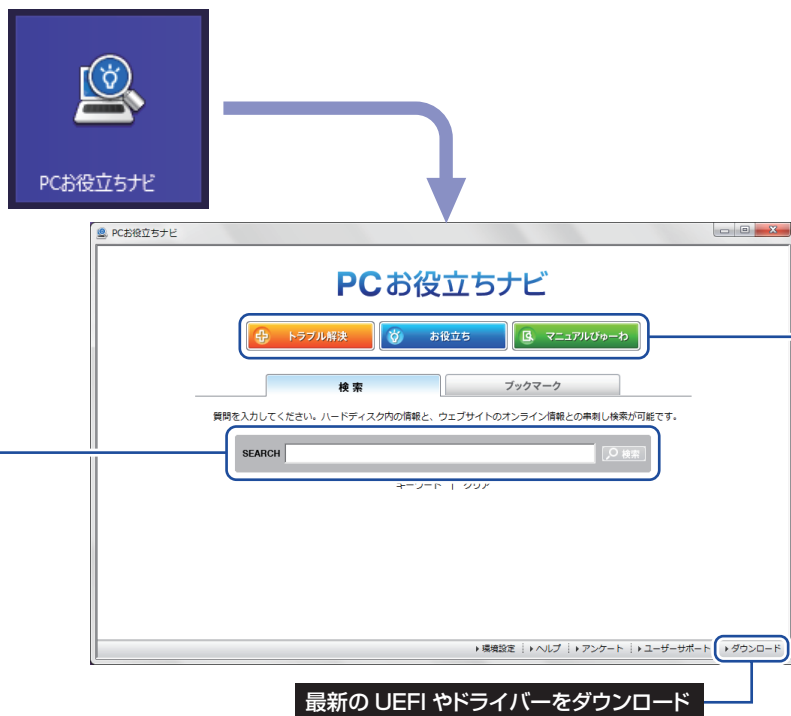
アップデート方法は、アプリのヘルプやマニュアルをご覧ください。

●Windows ストア アプリ

［ストア］にアップデート情報が表示されたら、アップデートを行ってください。

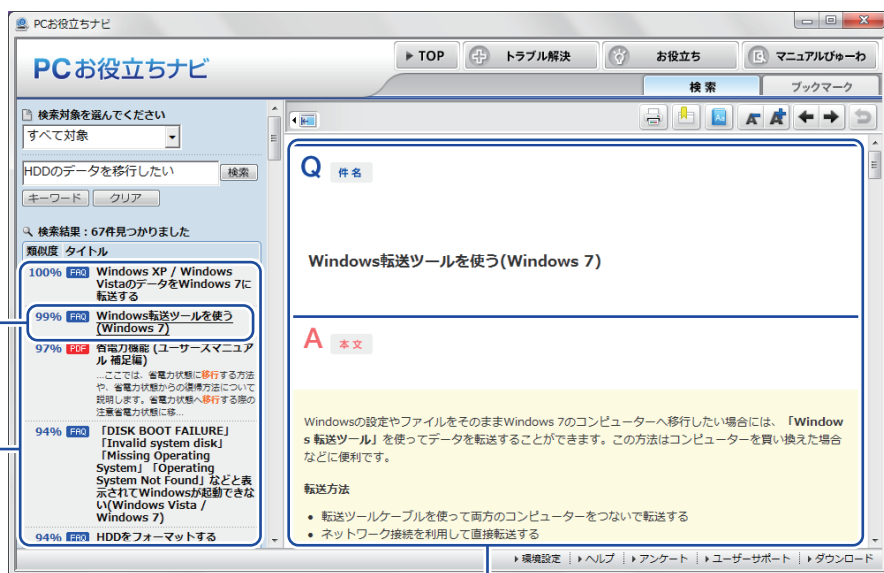
8 PC お役立ちナビを使う

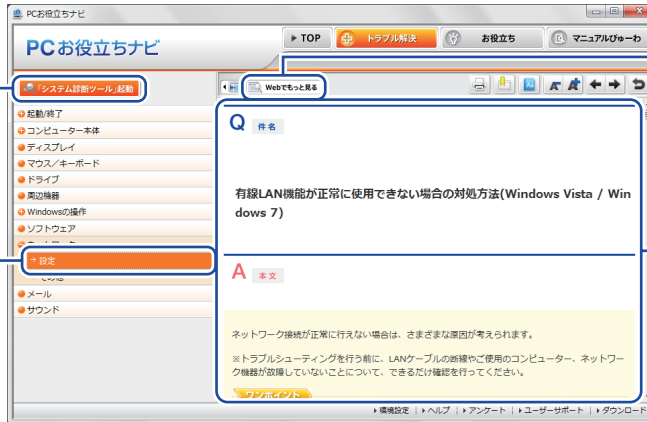
本機には、知りたい情報を簡単に検索できるサポートツール「PC お役立ちナビ」が搭載されています。困ったときや、役立つ情報を知りたいときなどにお使いください。
最新の UEFI やドライバーもダウンロードできます。

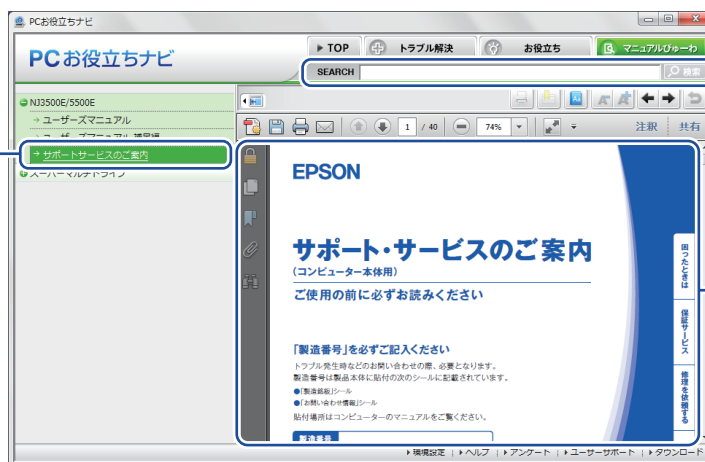
最新の UEFI やドライバーをダウンロード

① 検索をする

TOPページから検索実行

本機に収録されている情報+ユーザーサポートページのオンライン情報を一度に検索

※本機に収録されている情報＝サポートコンテンツ・マニュアル（PDF）・ヘルプなど
※インターネットに接続していない場合は、本機に収録されている情報のみを検索します。

② おすすめコンテンツ・マニュアルを見る

トラブル解決 トラブル解決に役立つ情報や、システム診断ツールを収録しています。

お役立ち コンピューターの便利な使い方や、役立つ情報を収録しています。

マニュアルびゅーわ 本機に添付されているマニュアルの PDF データを収録しています。

＜イメージ＞

9 ユーザーサポートページ

当社では、コンピューターを安心してお使いいただけるよう、ホームページ上で各種サポート情報を提供しています。

トラブル解決方法や技術情報を見る ➡ **FAQ Search**

※「PC お役立ちナビ」からも同様の検索ができます。

最新の UEFI / ドライバー / マニュアルをダウンロードする ➡ **ダウンロード**

※「PC お役立ちナビ」右下の「ダウンロード」からもアクセスできます。

修理のご案内や保守・保証情報を見る ➡ **アフターサービス**

アクセス方法

ユーザーサポートページへは、次の場所からアクセスできます。

- http://www.epsondirect.co.jp/support/
- 「PC お役立ちナビ」右下の「ユーザーサポート」

＜画面はイメージです＞

10 安全にお使いいただくために

このマニュアルおよび製品には、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために絵表示が使われています。
その表示と意味は次のとおりです。内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- 障害や事故の発生を防止するための禁止事項の内容を表しています。

	製品の取り扱いにおいて、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。

- 障害や事故の発生を防止するための指示事項の内容を表しています。

	必ず行う事項（指示、行為）を示しています。
	電源プラグをコンセントから必ず抜くことを示しています。

⚠ 警告

電源プラグを取り扱う際は、次の点を守ってください。
取り扱いを誤ると、感電・火災の原因となります。

- 電源プラグはホコリなどの異物が付着したまま差し込まない。
- 電源プラグは刃の根元まで確実に差し込む。
- 電源プラグを長期間コンセントに差したままにしない。
- コンセントから抜くときは、電源コードを引っ張らず、電源プラグを持つ。

電源プラグは、定期的にコンセントから抜いて、刃の根元や刃と刃の間を清掃してください。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱し、火災の原因となります。
電源コードは、家庭用電源コンセント（交流 100V）に接続してください。

本機には、必ず同梱された電源コード /AC アダプターを使用してください。また、本機の電源コード /AC アダプターは、他の製品に使用しないでください。
感電・火傷・火災の原因となります。

破損した電源コードを使用しないでください。感電・火災の原因となります。
電源コードを取り扱う際は、次の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない。
- 電源コードの上に重い物を載せない。
- 発熱器具の近くに配線しない。
- 電源コードを束ねた状態で使用しない。

電源コードが破損したら、カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。カスタマーサービスセンターへの連絡方法は、別冊『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。

本機は、次のような異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

- 異臭や異音がしたり、発煙したりしている。
- 触れないほど熱い。
- 割れや変形があるなど、破損している。

万一、異常状態になった場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。カスタマーサービスセンターへの連絡方法は、別冊『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。
お客様による修理は危険ですから絶対にしないでください。

通風孔など開口部から、本機内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。感電・火災の原因となります。

水のかかる場所で使用したり、本機の上に水などの入った容器を置いたりしないでください。
水などの液体や異物が本機内部に入った場合は、そのまま使用しないでください。
感電・火災の原因となります。
万一、本機内部に水などの液体が入った場合は、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、カスタマーサービスセンターまでご連絡ください。カスタマーサービスセンターへの連絡方法は、別冊『サポート・サービスのご案内』をご覧ください。

アルコール、シンナー、ガソリンなど揮発性可燃物質または可燃性ガスのある場所では使用しないでください。
また、本機の内部や周囲で可燃性ガス含有のスプレーを使用しないでください。
火災の原因となります。

⚠ 警告

		本機の分解・改造はしないでください。 けが・感電・火災の原因となります。
		本体を火中に入れたり、火気に近づけたり、加熱したり、高温状態で放置したりしないでください。 破裂などで火傷の原因となります。
		付属の AC アダプターを、分解・改造しないでください。 感電や火傷、化学物質による被害の原因となります。 分解・改造した AC アダプター（当社での修理対応は除く）での本機の使用は、安全性や製品に関する保証ができません。
		航空機や病院など、電波の使用を禁止された区域に本機を持ち込むときは、本機の電源を切るか、無線機能（無線 LAN・Bluetooth・WiMAX など）の電波を停止してください。 電波が電子機器や医療用電気機器に影響を及ぼす場合があります。 また、本機に自動的に電源が入る設定をしている場合は、設定を解除してから、本機の電源を切ってください。
		医療機関の屋内で無線機能（無線 LAN・Bluetooth・WiMAX など）を使用するときは、次のことを守ってください。 • 手術室・集中治療室（ICU）・冠状動脈疾患監視室（CCU）には、本機を持ち込まない。 • 病棟内では、本機の電源を切るか電波を停止する。 • 病棟以外の場所でも、付近に医療用電気機器がある場合は、本機の電源を切るか電波を停止する。 • 医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従う。 • 本機に自動的に電源が入る設定をしている場合は、設定を解除してから、本機の電源を切る。
		植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器を装着している場合、無線機能（無線 LAN・Bluetooth・WiMAX など）を使用するときは、装着部と本機の間を 22cm 以上離してください。 電波が、植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の作動に影響を及ぼす場合があります。 満員電車など、付近に心臓ペースメーカーを装着している人がいる可能性がある場所では、本機の電源を切るか電波を停止してください。
		無線機能（無線 LAN・Bluetooth・WiMAX など）は、自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。 電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

⚠ 注意

		小さなお子様の手の届く所に設置、保管しないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
		不安定な場所（ぐらついた台の上や傾いた所など）に置かないでください。 落ちたり、倒れたりして、けがをする危険があります。
		湿気やホコリの多い所に置かないでください。 感電・火災の原因となります。
		起動状態で本機の通風孔をふさがないでください。 通風孔をふさぐと、内部に熱がこもって本機が熱くなり、火傷や火災の原因となります。 起動状態では、次の点を守ってください。 • じゅうたんや布団の上に置かない。 • 毛布やテーブルクロスのような布をかけない。
		各種コード（ケーブル）は、マニュアルで指示されている以外の配線をしないでください。 配線を誤ると、火災の原因となります。
		交流 100V 以外の電源は、使用しないでください。 交流 100V 以外の電源を使うと、感電・火災の原因となります。
		ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。 感電の原因となります。
		雷が鳴りだしたら、電源プラグを触らないでください。 感電の原因となります。
		ヘッドホンやスピーカーは、ボリュームを最小にしてから接続し、接続後に音量を調節してください。 ボリュームの調節が大きくなっていると、思わぬ大音量により聴覚障害の原因となります。
		長時間または不自然な姿勢でのコンピューター操作は避けてください。 肩こり、腰痛、目の疲れ、腱鞘炎などの原因となります。
		AC アダプターに強い衝撃や振動を与えたり、乱暴に扱ったりしないでください。また、破損した AC アダプターを使用しないでください。 感電・火傷の原因となったり、発熱・発火・破裂のおそれがあります。 万一、本機の落下などで強い振動や衝撃が加わり、AC アダプターが破損したり、変形したりした場合は、本機の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。
		AC アダプターを毛布や布団で覆わないでください。 火傷・火災のおそれがあります。

⚠注意

		AC アダプターの温度の高い部分に、長時間直接触れないでください。 低温火傷の原因となります。
		オプティカルマウスを使用する場合、マウス底面にある光学式センサーの光を直接見つめないでください。また、レーザーマウスの場合は、マウス底面から目に見えないレーザーが出ています。マウス底面は見つめないでください。 視覚障害の原因となります。
		液晶ディスプレイが破損して、内部の液体が漏れた場合は、液体をなめたり、触ったりしないでください。 火傷や化学物質による被害の原因となります。 万一、液体が皮膚に付着したり、目に入ったりした場合は流水で十分に洗い、医師に相談してください。
		本機を移動する場合は、電源を切り、本機からすべての配線を取り外してください。 コード（ケーブル）などが破損し、火災・感電の原因となります。また、コード（ケーブル）などが引っかかり、けがの原因となります。
		連休や旅行などで本機を長期間使用しないときは、安全のため、電源プラグをコンセントから抜いてください。 火災の原因となることがあります。

11 機能仕様一覧

型番		NY10S
CPU		インテル Core i7 プロセッサー
チップセット		モバイル インテル HM77 Express
UEFI		AMI UEFI
メイン メモリー	規格	PC3-12800（DDR3-1600 SDRAM）
	容量	8GB
ビデオコントローラー		インテル HD グラフィックス 4000
ビデオメモリー（メインメモリーと共用）		1644MB
液晶タイプ、表示解像度（最大）		11.6 型 フル HD 液晶 1920 × 1080、静電式タッチパネル（10 点マルチタッチ対応）、True Color 32 ビット（約 1,677 万色）＊1
外部ディスプレイ表示解像度（最大）＊2		1400 × 1050、1920 × 1080（ワイドディスプレイ接続時のみ）
SSD		シリアル ATA600MB/s 対応 m-SATA
サウンド機能		インテル ハイ・デフィニション・オーディオ対応 REALTEK 製 ALC269 コントローラー、ステレオスピーカー（出力 1.5W × 2）、モノラルマイク
ネットワーク機能		1000Base-T/100Base-TX/10Base-T 対応 Realtek 製 RTL8111E コントローラー
無線 LAN / Bluetooth		インテル製 Wireless-N 2230
キーボード		日本語対応 87 キー
インタ フェース	USB	USB3.0 × 2
	LAN	1：RJ-45
	サウンド	ヘッドホン出力 × 1
	ディスプレイ	ミニ HDMI 出力 × 1
メモリーカードスロット＊3		1：SD メモリーカード（SDHC/SDXC 対応）、マルチメディアカード
カメラ		HD Web カメラ（1280 × 720）
センサー		加速度センサー、地磁気センサー、ジャイロセンサー、照度センサー
電源	AC アダプター＊4（ADP-40PH）	入力：AC100V ～ 240V ± 10%（50/60Hz）、1.2 A 出力：DC19V、2.1 A、40 W　質量：約 200 g（電源コード含む）
	内蔵バッテリー	容量：3800 mAh リチウムイオンポリマー 11.1V 駆動時間＊5：約 6 時間
本体寸法（高さ×幅×奥行）		303 × 196.1 × 19.8 mm
本体質量（基本構成時）		約 1.19kg
消費電力（AC 側）		最大定格出力時（理論値）：48W
動作環境		動作温度：10 ～ 35℃、動作湿度：20 ～ 80%（ただし、結露しないこと）

＊1 ビデオコントローラーのディザリング機能により約 1,677 万色を実現。True Color 32 ビット。

＊2 本機搭載のビデオコントローラー出力解像度（実際の表示は接続するディスプレイの仕様による）。

＊3 SD メモリーカードの著作権保護機能には非対応。

＊4 標準添付の電源コードは、AC100V 用（日本仕様）。本製品は国内専用のため、海外での使用は保証対象外。

＊5 動作時間は JEITA 測定方法 Ver1.0 に基づく測定値（システム構成や使用環境により異なる）。最小構成時。

本書に記載している仕様は製品発売時の情報です。最新情報は次の場所でご覧ください。

［PC お役立ちナビ］－画面下［ユーザーサポート］－ FAQ 番号：29547

無線機能

本機の無線機能について記載します。

Bluetooth

本機の Bluetooth*[1] の仕様は次のとおりです。

準拠規格	Bluetooth 標準規格 V4.0+EDR
通信距離（規格値）	10m*[2]
転送速度（規格値）	54Mbps

*[1] 本製品には、電波法の規定により、工事設計認証を取得した無線設備を内蔵しています。
認証製品名 ：2230BNHMW
認証番号 ：003WWA111286

*[2] 実際の通信距離は、電波環境、障害物、設置環境などの周囲条件や、アプリケーション、Windows などの使用条件によって短くなります。推奨される通信距離は 3 m以内です。

無線 LAN

本機の無線 LAN*[1] の仕様は次のとおりです。

準拠規格	IEEE802.11b/g/n 無線 LAN 標準プロトコル、ARIB STD-T66
データ転送速度（規格値）*[2]	IEEE802.11b：11Mbps、IEEE802.11g：54Mbps、IEEE802.11n：150Mbps
変調方式	DS-SS 方式、OFDM 方式
伝送距離（理論値）	IEEE802.11b（11Mbps）：40m、IEEE802.11g（54Mbps）：25m 屋内におけるアクセスポイントとの通信時 *[3]
セキュリティー *[4]	IEEE802.11b/g：128/64bit WEP、WPA、WPA2、IEEE802.1x 認証に対応 IEEE802.11n：WPA、WPA2（AES のみ）、IEEE802.1x 認証に対応
使用無線チャンネル	IEEE802.11b/g/n：1 ～ 13ch

*[1] 本機には、電波法の規定により、工事設計認証を取得した無線設備を内蔵しています。
認証製品名 ：2230BNHMW
認証番号 ：003WWA111285

*[2] 無線 LAN 規格の理論上の最大値であり、実際のデータ転送速度を示すものではありません。

*[3] 実際の通信距離は、電波環境、障害物、設置環境などの周囲条件や、アプリケーション、Windows などの使用条件によって短くなります。

*[4] IEEE802.1xについて、Windows Server 2003とのIEEE802.1x Radius Server（EAP-TLS対応認証サーバー）＋ WPA（TKIP）の組み合わせによる認証において動作を確認しています。すべての環境下での動作を保証するものではありません。

電波に関するご注意

本機には認証を取得した無線設備が内蔵されており、2.4GHz の周波数帯を使用します。

- 本機の無線設備は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線局として技術基準適合証明を受けているため、本機を分解／改造しないでください。また、本機の無線設備は日本国内でのみ使用できます。
- 2.4GHz の周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と称す）が運用されています。

（1）本機の無線設備をご使用になる前に、近くで「他の無線局」が使用されていないことを確認してください。

（2）万一、本機の無線設備と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所または使用無線チャンネルを変えるか、運用（電波の発射）を停止してください。

（3）電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときには、別冊『サポート・サービスのご案内』をご覧になり、テクニカルセンターまでお問い合わせください。

本機の無線設備は 2.4GHz 帯を使用します。

＜ Bluetooth ＞

変調方式として FHSS 方式を採用しており、与干渉距離は 10m です。
使用無線チャンネルは変更できません。

＜無線 LAN ＞

変調方式として DS-SS および OFDM 方式を採用しており、与干渉距離は 40m です。

センサー類について

本機には､4 つのセンサー（照度､ジャイロ､加速度､地磁気）が搭載されており､対応するアプリでセンサーを利用できます。各センサーの出力は、ご使用の環境や使用状況により誤差が生じますので、あくまで目安としてご使用ください。
ご使用中のディスプレイモードや本機の持ち方、使用するアプリなどによってはセンサーの認識する方向が実際と異なることがあります。

地磁気センサーに関する制限事項

本機は次のような場所では正常に動作しない場合があります。ご注意ください。
（内蔵の地磁気センサーが地磁気を検知して動作するため）

- 磁場環境が悪い場所
- 鉄筋のビルや鉄橋など鉄製建造物の内部・周辺
- 自動車や電車の内部・周辺、電車の架線の周辺
- 地上に置かれたトランス、高圧電線の付近
- 金属を含む家具や道具の付近
- 磁石やスピーカーなど強い磁力を帯びた物体の周辺
- AC アダプターや周辺機器の近く

地磁気センサーの示す方位がずれてしまった場合は、電源が入った状態で本機を次のように動かしてください。

① 本機の LCD 画面が、地面に対して水平になるように持ちます。

② そのまま水平を保ちながら 90 度以上回転させせます。

③ 本機の LCD 画面が地面に対し垂直になるまで 90 度以上回転させせます。

使用限定について

本製品は、OA 機器として使用されることを目的に開発・製造されたものです。
本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全性維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮頂いた上で本製品をご使用ください。
本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、生命維持に関わる医療機器、24 時間稼動システムなど極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用は意図しておりませんので、これらの用途にはご使用にならないでください。

本製品を日本国外へ持ち出す場合のご注意

本製品は日本国内でご使用いただくことを前提に製造・販売しております。したがって、本製品の修理・保守サービスおよび不具合などの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないこともあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

電波障害について

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

瞬時電圧低下について

本装置は、社団法人　日本電子工業振興協会の定めたパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインを満足しております。しかし、ガイドラインの基準を上回る瞬時電圧低下に対しては、不都合が生じることがあります。

有寿命部品について

当社のコンピューターには、有寿命部品（液晶ディスプレイ、ハードディスク、冷却用ファンなど）が含まれています。有寿命部品の交換時期の目安は、使用頻度や条件により異なりますが、本製品を通常使用した場合、1 日約 8 時間、1 ヶ月で 25 日間のご使用で約 5 年です。
上記目安はあくまで目安であって、故障しないことや無料修理をお約束するものではありません。
なお、長時間連続使用など、ご使用状態によっては早期にあるいは製品の保証期間内であっても、部品交換（有料）が必要となります。
＊LCD 画面を最大輝度で常時使用した場合の寿命は、10000 時間です。

JIS C 61000-3-2 適合品

本製品は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しております。
電源の入力波形は、正弦波のみをサポートしています。

レーザー製品安全基準

＜レーザーマウス添付の場合＞
本機に添付されているレーザーマウスは、レーザー製品の安全基準（JIS C 6802、IEC60825-1）に準拠したクラス 1 レーザー製品です。

著作権保護法について

あなたがビデオなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用することはできません。
テレビ・ラジオ・インターネット放送や市販の CD・DVD・ビデオなどで取得できる映像や音声は、著作物として著作権法により保護されています。個人で楽しむ場合に限り、これらに含まれる映像や音声を録画または録音することができますが、他人の著作物を収録した複製物を譲渡したり、他人の著作物をインターネットのホームページなどに掲載（改編して掲載する場合も含む）するなど、私的範囲を超えて配布・配信する場合は、事前に著作権者（放送事業者や実演家などの隣接権者を含む）の許諾を得る必要があります。著作権者に無断でこれらの行為を行うと著作権法に違反します。
また、実演や興行、展示物などのうちには、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影を制限している場合がありますのでご注意ください。

パソコン回収について

当社では、不要になったパソコンの回収・再資源化を行っています。
PC リサイクルマーク付きの当社製パソコンおよびディスプレイは、ご家庭から廃棄する場合、無償で回収・再資源化いたします。
パソコン回収の詳細は下記ホームページをご覧ください。

http://shop.epson.jp/pcrecycle/

ご注意

1. 本書の内容の一部、または全部を無断で転載することは固くお断りいたします。
2. 本書の内容および製品の仕様について、将来予告なしに変更することがあります。
3. 本書の内容は万全を期して作成いたしましたが、万一誤り・お気付きの点がございましたら、ご連絡くださいますようお願いいたします。
4. 運用した結果の影響につきましては、3 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

商標について

- Microsoft、Windows、Windows Live、Internet Explorer、Hotmail、MSN、Outlook は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Intel、インテル、Intel ロゴ、Intel Core は、アメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation の商標です。
- McAfee およびマカフィーは、米国法人 McAfee,Inc. またはその関連会社の米国またはその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe ロゴ、Reader は、Adobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の米国ならびに他の国における商標または登録商標です。
- Multi Media Card™ は、ドイツ Infineon Technologies AG 社の商標です。
- SD ロゴは商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、High-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing LLC の商標または登録商標です。
- Bluetooth は、Bluetooth SIG. Inc. の登録商標です。

そのほかの社名、製品名は、一般にそれぞれの会社の商標または登録商標です。

情報マップ（知りたい情報はどこにある？）

本機に関する情報は、次の場所で見ることができます。

使いはじめ～使いこなしたいとき

知りたいこと	情報の場所
● コンピューターの操作方法を知りたい ● 添付アプリを知りたい ● メモリーカードを使いたい ● 無線LAN/Bluetoothを使いたい ● セキュリティー設定をしたい	[マニュアルびゅーわ]－「機種名」－「ユーザーズマニュアル」
● オプション製品を使いたい	「オプション製品のマニュアル」
● Windowsの使用方法を知りたい ● インターネット/メールをしたい ● 周辺機器(プリンター、デジタルカメラなど)の基本的な使用方法を知りたい ● 用語を調べたい	[お役立ち]
● 再インストール方法を知りたい ● UEFIの設定を変更したい ● SSD領域を変更したい	[マニュアルびゅーわ]－「機種名」－「ユーザーズマニュアル」

困ったとき

知りたいこと	情報の場所
● トラブルを解決したい	[マニュアルびゅーわ]－「機種名」－「ユーザーズマニュアル」 [トラブル解決] [ユーザーサポート]

故障したとき

知りたいこと	情報の場所
● サポート・サービス情報を知りたい ● お問い合わせ窓口を知りたい	[ユーザーサポート] http://www.epsondirect.co.jp/support/ （上記URLからもアクセスできます） 『サポート・サービスのご案内』

PCお役立ちナビ ☞ p.30

コンピューターの画面で見る電子の情報です。

紙マニュアル

紙で添付されている情報です。

C77739000 13.04（AB）